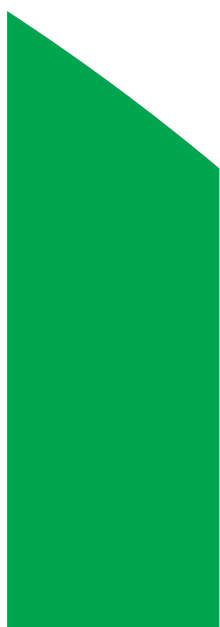


文化が集まる、未来が集まる。



ANNUAL REPORT

2025



The background of the page is a grayscale aerial photograph of a city. In the foreground, there is a large stadium with a distinctive white, ribbed roof. To the right of the stadium, a tall, slender tower rises into the sky. The rest of the city is a dense collection of buildings and green spaces.

Contents

- 1 社長メッセージ
- 2 経営概況
- 3 主な催物
- 4 自主企画事業・運営請負事業
- 5 地域貢献事業
- 6 施設機能維持・利用者の安全安心及び利便性向上等の取組み
- 7 SDGsの取組み
- 8 会社概要

社長メッセージ



代表取締役社長
池森 啓雄

2026年6月に株式会社幕張メッセ代表取締役社長に就任いたしました
いけもりあきお
池森啓雄でございます。

平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。日本を代表するコンベンション施設である「幕張メッセ」の運営を担わせていただくこととなり、その責任の重さを深く実感するとともに、更なる発展に向け、全力を尽くしてまいり所存です。どうぞよろしくお願いいたします。

日本初の本格的複合型コンベンション施設「幕張メッセ」は、1989年10月にオープンしました。以来、産業展示会、学会、音楽フェス、更にはコンテンツ系イベントなど、多様多彩な催物が多数開催され、2025年6月には、通算来場者数が2億人に到達いたしました。この節目を迎えることができましたのも、主催者、出展者、来場者、株主、コンベンション産業関係の皆様をはじめ、国、千葉県、千葉市、地域住民の皆様のご支援の賜物と存じます。改めて心より感謝申し上げます。

さて、2025年度は、経済の緩やかな回復基調の継続に伴い、産業展示会をはじめとする多くの催物が開催され、国際展示場の利用ホール数は開業以来最高を記録しました。国際会議場の稼働率も前年度を上回る結果となり、幕張イベントホールの稼働率についても前年度とほぼ同等の結果となりました。以上の状況を反映して、施設来場者数は、前年度を上回る実績となりました。

また、当社は、2021年度から2025年度まで、千葉県から国際展示場の指定管理者として指定を受けておりましたが、この間における当社の積極的な催物の誘致活動や地域貢献に係る取組みなどに対し高い評価をいただき、2026年度以降につきましても、引き続き指定管理者の指定を受けることとなりました。これまで培ってきた運営ノウハウを活かし、今後も安全・安心で質の高い施設運営に努めてまいります。

一方で、当社を取り巻く環境は大きく変化しており、全国的なアリーナ施設の新設による催物誘致競争の激化に加え、物価高騰や、施設設備の経年劣化など、様々な課題が顕在化しております。

2026年度以降は、こうした課題に着実に対応していくため、

- 経済波及効果の高い産業展示会・国際見本市や国際的・文化的イベントの積極的な誘致
- 施設環境の整備や計画的修繕による利用者、来場者の満足度の向上
- 安定した経営基盤の構築
- 幕張新都心のにぎわいづくりなど、地域貢献の積極的な推進

などを基本目標として定め、事業に取り組んでまいります。

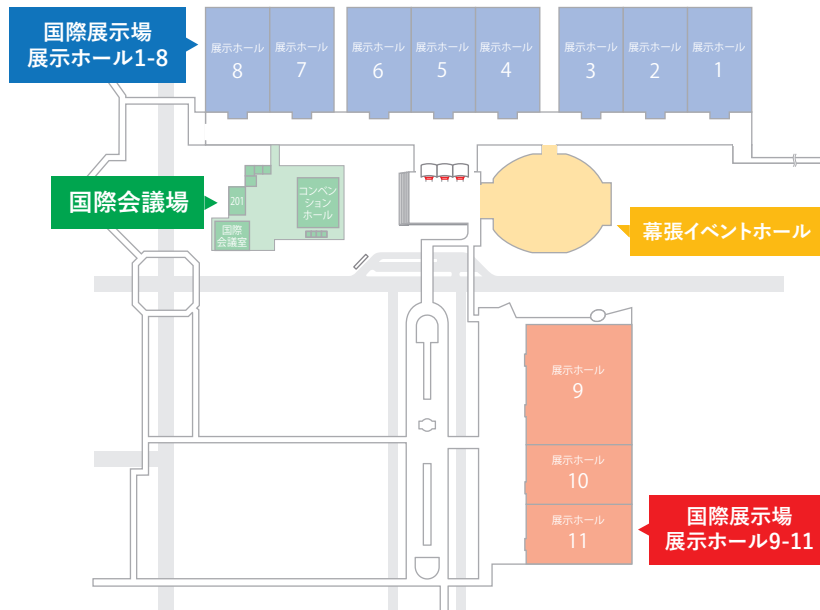
今後も、幕張新都心の中核施設として、また日本有数のコンベンション施設として、地域経済並びに展示会産業等の発展に寄与してまいりますので、引き続き、変わらぬご支援とお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

幕張メッセは、千葉県が所有する国際展示場と、当社が所有する国際会議場及び幕張イベントホールの、3つの異なる機能を併せ持つ国内有数の複合MICE施設です。当社は、千葉県の指定管理者として管理する国際展示場と自社保有の2施設を一体的に管理運営し、MICEに関する多様なサービスを一元的に提供しています。

また、施設の貸出業務の他、自主企画事業の開催や、管理運営ノウハウ等を活用して主催者から一部業務を受託・代行する運営請負事業、レストラン・物販等の関連サービスの提供なども実施しています。

2025年度における各施設の稼働状況をはじめとする当社経営の概況は以下のとおりです。

施設の稼働状況



（参考：施設配置）

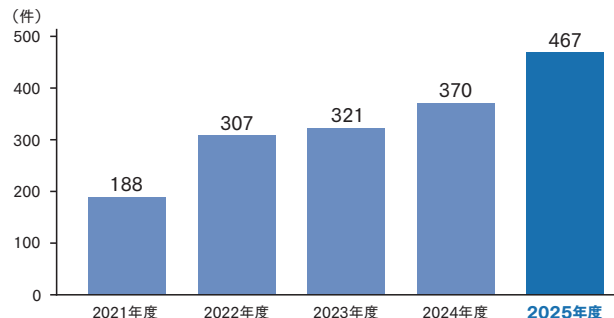
国際展示場

当年度は、アジア圏で17年ぶり2度目となる「スター・ウォーズ セレブレーション ジャパン」が開催されたのをはじめ、「ものづくりワールド東京」、「バックオフィスワールド／マーケティング・セールスワールド」といった展示会の誘致に成功しました。また、「DX 総合EXPO / ビジネスイノベーションジャパン」は、春・夏・秋と年3回開催されました。

「ニコニコ超会議」、「国際 建設・測量展」、「東京ゲームショウ」、「CEATEC」、「高機能素材Week」、「東京オートサロン」、「スーパーマーケット・トレードショー」などの大型展示会・イベントも例年どおり開催されるとともに、隔年開催の「鉄道技術展／橋梁・トンネル技術展」も開催されました。「SUMMER SONIC」、「COUNTDOWN JAPAN」をはじめとする大型音楽フェスティバルや、「EXILE」、「氣志團万博」、「登坂広臣(OMI)」などの国内著名アーティストのコンサート等も多数開催されました。

2月から3月にかけて、展示ホール11は貸止め（延べ51ホール）を実施し、屋根の改修工事を行いました。年間の利用ホール数は、前年度2,371.0ホール（催物件数370件）を上回り、開業以来最高の2,697.0ホール（催物件数467件）となりました。

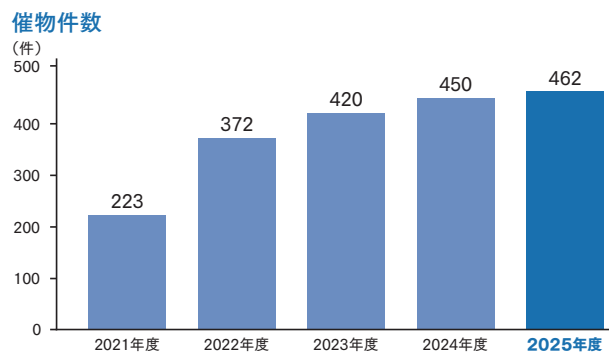
催物件数



国際会議場

上期に「アジアクローン病・大腸炎治療機構 (AOCC) 年次総会」、「国際双極性障害学会 (ISBD)」などの国際会議や、「日本脊椎脊髄病学会学術集会」、「日本内分泌学会学術総会」、「日本緩和医療薬学会年会」、「日本老年学会総会」、「日本臨床検査医学会学術集会」、「日本骨粗鬆症学会」などの国内学会が開催されました。

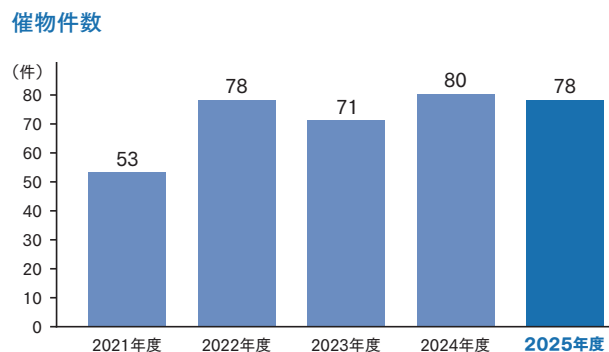
下期においても、「国際神経免疫学会 (ISNI)」、「フォトニクス・電磁波工学研究に関するシンポジウム (PIERS)」、「先進エンジンシステムモデリングと計測に関する国際会議 (COMODIA)」などの国際会議や「Spine Week Japan」、「日本臨床スポーツ医学会学術集会」、「日本臨床微生物学会総会」、「日本心臓血管外科学会学術総会」などの国内学会が開催されました。さらに、展示会関連セミナーや、資格試験、就職関連イベント、大学入学試験が開催され、年間の稼働率は前年度48.7%（催物件数450件）を上回る54.2%（催物件数462件）となりました。



幕張イベントホール

上期は「神田外語大学」をはじめ「東邦大学」、「千葉工業大学」の入学式や、「スター・ウォーズ セレブレーション ジャパン」、「Fantasy on Ice」などの各種イベントが開催され、「チャングンソク」、「櫻坂46」などのコンサートも開催されました。

下期には、「世界プロフェッショナルダンス選手権大会」、「バトントワーリング全国大会」などの大会、「ヤクルト世界大会」などの企業インセンティブイベント、「Little Glee Monster」、「CNBLUE」など国内外アーティストによるコンサート、テレビ番組の生放送音楽イベント、スポーツイベントも開催され、年間の稼働率は、前年度69.9%（催物件数80件）とほぼ同等の69.0%（催物件数78件）となりました。

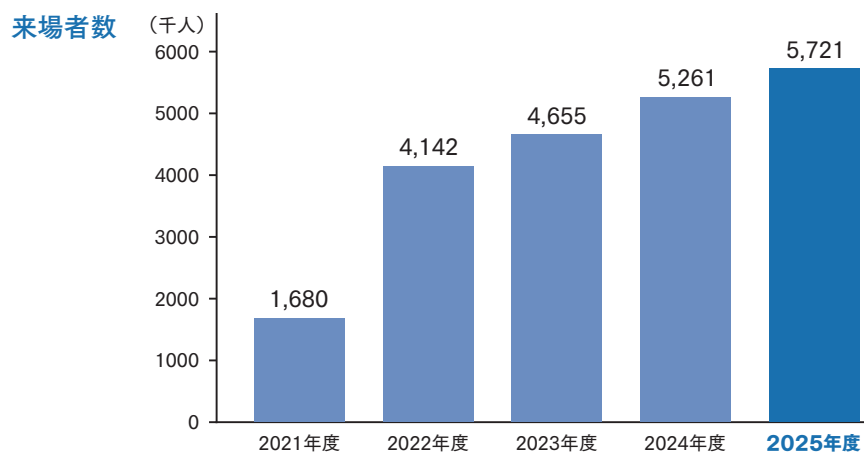


来場者数

来場者数は、コロナ禍以降、着実に回復しています。なお、1989年10月開業以来の通算来場者数が、6月に2億人に到達いたしました。

	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	24-25増減率
来場者数(千人)	1,680	4,142	4,655	5,261	5,721	8.7%

(注)人数は千人未満切り捨て



損益財政状況

売上高は、催物数や来場者数の増加などから、施設使用料収入、レストラン等関連事業収入が増加した結果、前年度比約7.4%の増収となりました。損益面においては、施設維持管理経費等の増加により当期純利益は約1.2%の減益となりました。また、財政状態を示す自己資本比率は88%と引き続き健全な水準を維持しています。

	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	24-25増減率
売上高(百万円)	3,965	4,438	4,824	5,412	5,812	7.4%
経常利益(百万円)	455	395	407	503	466	△7.5%
当期純利益(百万円)	313	273	276	340	336	△1.2%
自己資本比率(%)	91.3	88.9	88.5	88.7	88.0	-

(注)金額は百万円未満切り捨て

上期

- ニコニコ超会議2025（4月）
- KCON JAPAN 2025（5月）
- 日本地球惑星科学連合2025年大会（5月）
- 令和7年度日本看護協会通常総会（6月）
- Interop Tokyo 2025（6月）
- 第7回 国際 建設・測量展（CSPI-EXPO2025）（6月）
- 第34回日本老年学会総会（6月）
- SUMMER SONIC 2025（8月）
- 第72回日本臨床検査医学会学術集会（8月）
- 第61回 JAPAN DIY HOMECENTER SHOW 2025（8月）
- JASIS 2025（9月）
- 第27回国際双極症学会（9月）
- SMART ENERGY WEEK
～スマートエネルギー WEEK～ [秋] 2025（9月）
- 東京ゲームショウ2025（9月）



第7回 国際 建設・測量展（CSPI-EXPO2025）

下期

- CEATEC 2025（10月）
- Japan IT Week 秋 2025（10月）
- DX 総合EXPO 2025 秋（10月）
- 2025年フォトニクス・電磁波工学研究に関するシンポジウム（PIERS2025 Chiba）（11月）
- Inter BEE 2025（11月）
- 第9回鉄道技術展2025 / 第6回橋梁・トンネル技術展（11月）
- 東京コミコン2025（12月）
- 東京オートサロン 2026（1月）
- ジャパンキャンピングカーショー 2026（2月）
- 第60回スーパーマーケット・トレードショー 2026 / 第21回こだわり食品フェア2026 / デリカテッセン・トレードショー 2026（2月）
- 2026スーパージャパンカップダンス（3月）



2025年フォトニクス・電磁波工学研究に関するシンポジウム（PIERS2025 Chiba）天皇陛下ご臨席

自主企画事業・運営請負事業

当社では、各施設を主催者の皆様に提供するだけでなく、共催者の皆様との協力の下、催物を自ら企画し、開催しています。また、イベント主催者のパートナーとして、幕張メッセや幕張新都心を熟知したスタッフが運營業務を請負う事業も行っています。

自主企画事業



ピーアークpresents

幕張メッセ“どきどき”フリーマーケット2025

幕張新都心の賑わい創出を目的として1997年から開催し、今ではすっかりゴールデンウィークの風物詩イベントとして定着しました。リアルフリーマーケット、手作りアートマーケットに加え、約50店ものキッチンカーやお土産処、家族で楽しめるイベントステージ、縁日、キッズエリアなど多彩な企画が多くのお客様から好評をいただきました。今回は約4,000件の出店、約14万人の来場者で賑わいました。

主 催 幕張メッセ“どきどき”フリーマーケット実行委員会
(幕張メッセ／BAYFM)

開催期間 2025/5/3～5/5

会 場 国際展示場 展示ホール1～6



マクハリハンドメイドフェスタ2025 supported by 千葉デザイナー学院

「幕張メッセ“どきどき”フリーマーケット」内の、ハンドメイド作品限定の出店エリア「手づくりアートマーケット」を発展させ、ハンドメイド作品の展示即売イベントとして2018年より冬の時期に開催しています。今回は過去最高約2,000店が出店し、約1.7万人の来場者で賑わいました。

主 催 マクハリハンドメイドフェスタ実行委員会
(幕張メッセ／BAYFM)

開催期間 2025/11/29～11/30

会 場 国際展示場 展示ホール1～2





COUNTDOWN JAPAN 25/26 supported by au

年末から年越しに開催される日本有数の音楽フェス「COUNTDOWN JAPAN」を株式会社ロッキング・オン・ジャパンと共に2003年より主催しています。今回は初の5日間開催となり約180組のアーティストが出演し、20.7万人の来場者がイベントを楽しみました。

主 催	ロッキング・オン・ジャパン／幕張メッセ
開催期間	2025/12/27～12/31
会 場	国際展示場 展示ホール1～11 幕張イベントホール



rockin'on sonic 2026

海外アーティストが多数出演するロックファンのためのニューイヤーフエスを開催しました。高い評価を得ているCOUNTDOWN JAPANのステージや映像設備を最大限活用し会場を盛り上げ、約1.3万人の来場者がイベントを楽しみました。

主 催	ロッキング・オン・ジャパン／幕張メッセ
開催期間	2026/1/4
会 場	国際展示場 展示ホール4～8

運営請負事業

学術集会をはじめ9件（小規模のものを除く）の催物について運營業務を担当しました。

当社の持つ運営のノウハウを生かし、会場構成、機材セットアップ、運營業務等あらゆる面で主催者をサポートし、イベントの成功に貢献しています。さらに地元根拠した企業の強みを生かし、主催者・来場者向けに周辺ホテルの宿泊手配や地域の魅力を発信する役割も担っています。

主な運営請負実績

- 第74回日本医学検査学会
- 令和7年度日本看護協会通常総会・2025年度全国職能別交流集会
- 第37回日本臨床微生物学会総会・学術集会



地域貢献事業

人、情報、文化、技術などが集い、出会い、交わり、拡がり、そしてシナジーや外部波及などを通じて新たな価値創造に繋がってゆく、そのような場所と機会を提供することが当社の仕事（使命）です。従って、当社が所有・管理する施設や付随するサービスなどを効果的に提供することそのものが地域振興・貢献に直結するものと考えています。

加えて、周辺の皆様と連携した地域振興施策、及び環境保全に向けた取組みも実施しています。なお、当社が企画している前述の「幕張メッセ“どきどき”フリーマーケット」や「マクハリハンドメイドフェスタ」などの催物においても、地域貢献を重要な目的の一つと捉えて取り組んでいます。

マクハリイルミ25/26

海浜幕張駅周辺の冬の夜を華やかに演出するイルミネーション「マクハリイルミ」に、実行委員会メンバーとして積極的にかかわり、街の賑わいの創出に努めています。

11月14日から翌年1月末まで、海浜幕張駅南口・北口を明るく華やかに照らし続けました。

主 催 幕張新都心イルミネーション実行委員会
（幕張メッセ関連企業懇談会、ちば国際コンベンションビューロー、千葉市観光協会、東日本旅客鉄道 千葉支社 海浜幕張駅、幕張新都心まちづくり協議会、幕張ベイタウン自治会連合会、千葉県、千葉市）

点灯期間 2025/11/14～2026/1/31



スイス・クリスマスマーケット in マクハリ2025

千葉市と姉妹都市であるスイス・モントルー市の冬の風物詩でもあるクリスマスマーケットを、在日スイス大使館の協力の下、千葉市及び地域の企業と連携し、海浜幕張駅の駅前広場を中心に開催しました。

3日間で約9千人が訪れ、スイス料理やスイス雑貨等の飲食・物販ブースやクリスマスを祝うステージイベントなどで賑わいました。

主 催 クリスマスマーケットinマクハリ実行委員会
(幕張新都心まちづくり協議会、三井アウトレットパーク幕張、幕張ベイタウン自治会連合会、幕張メッセ、千葉市)

開催期間 2025/12/12～12/14



幕張ビーチ花火フェスタ2025 (第47回 千葉市民花火大会)

幕張新都心の夏の風物詩となっている幕張ビーチ花火フェスタ2025に実行委員として参画し、市内外からの来訪者が親しめる海辺の賑わいの創出に寄与しています。また、幕張メッセ駐車場の一部を観覧席として活用しています。

主 催 千葉市民花火大会実行委員会
(千葉市、千葉商工会議所、千葉市観光協会、幕張メッセ、BAYFM)

開催期間 2025/8/2

幕張新都心クリーンの日、街なかオープンガーデン作戦

「幕張新都心まちづくり協議会」が主催する、清掃活動や歩道上の花壇の植替えのボランティアに積極的に参加しています。

「幕張新都心クリーンの日」は年2回開催され、幕張新都心のまちの景観を美しく保つことで、住民や来街者にとって心地よい環境を提供しています。

また、「街なかオープンガーデン作戦」も年2回開催され、国際大通りのプランター花壇の植替えをすることで、緑の街路樹とマッチした美しいまちを形成し、見る人の心を和ませています。



幕張メッセで開催されたMICEによる経済波及効果の調査結果

2023年度に幕張メッセで開催された展示会・国際会議等（MICE）を対象に、経済波及効果の調査を実施しました。本調査は、主催者・出展者・来場者へのアンケート調査を基礎データとし、産業連関表を用いて推計したものです。調査結果については、当社における展示会や国際会議等の誘致活動に活用するとともに、幕張新都心のさらなる活性化に向けた基礎資料とします。

経済波及効果に関する調査結果

推計項目	全国	千葉県
経済波及効果	5,282億円	1,910億円
誘発税収額	662億円	33億円
雇用創出数	47,613人	19,011人

【算出方法】

幕張メッセで開催されたMICEにおける消費額を主催者・出展者・来場者別に実施したアンケート調査を基に推計した上で、総務省及び千葉県が公表している産業連関表を用いて算出。

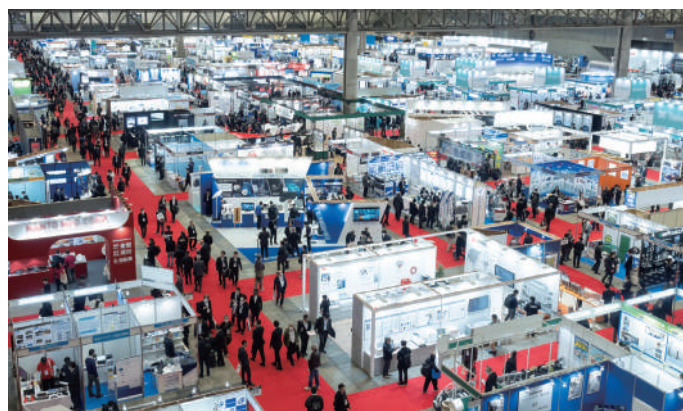
新規契約誘発効果（新規需要見込み）

本調査では、経済波及効果の推計に加え、展示会等を契機として生じる新規需要についても併せて推計しました。

推計項目	全国
新規契約誘発額	2,749億円
上記誘発額が実現した場合の経済波及効果	4,783億円

【算出方法】

展示会などを通じて将来的に生じると見込まれる新規需要（売上）について、出展者等へのアンケート調査を基に推計。また、当該新規需要が実現したと仮定した場合の経済波及効果を産業連関表を用いて算出。



IPF Japan 2023 国際プラスチックフェア

施設機能維持・利用者の安全安心 及び利便性向上等の取組み

千葉県と連携した施設の改修について

国際展示場を所有している千葉県と連携し、適宜施設の改修等を行い、利用される皆様の利便性の向上を図っています。当年度は、以下の取組みを行いました。

• 中央キャノピー屋根の改修

ステンレスで作られた屋根や鉄部の塗装等について、経年による劣化が進んでいることから、計画的に改修を行っています。当年度は東側の屋根の改修を行いました。

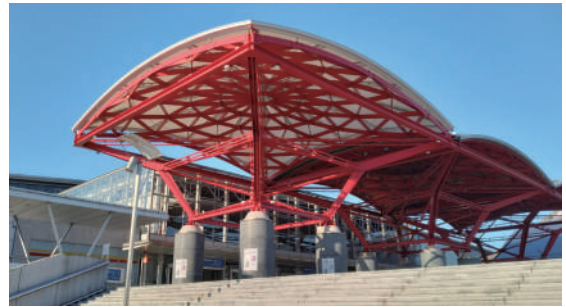
• 展示ホール9～11の大規模改修

屋根、照明設備、衛生配管、エスカレーターなどの大規模改修工事が2026年2月から始まりました。

当年度は、南広場及び東側屋外通路に、利用者の安全を考慮し、新たに照明を設置しました。

• 公衆無線LAN設備の整備

国際展示場の来場者サービス向上を図るため、展示ホール内や共用部等で使用可能なWi-Fi設備を増設しました。



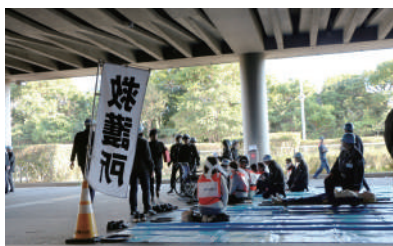
消防訓練等の実施

利用者及び近隣の皆様の安全安心に貢献すべく、当施設では毎年、当社の役員・社員に加えて施設内で勤務されている関係事業者の皆様に参加いただき、火災等に対応する訓練を実施しています。

6月にAEDを使用した救命講習会を開催し、11月には千葉市美浜消防署の指導の下、秋季消防訓練を実施しました。

秋季消防訓練では、東京湾北部を震源とする地震と火災の発生を想定し、避難誘導、消火訓練、負傷者の応急処置訓練等を行いました。

(秋季消防訓練の様子)



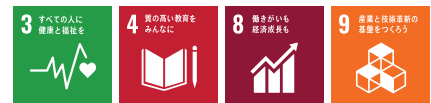
SDGsの取組み

「持続可能な開発目標（SDGs）」については、世界から選ばれる展示会会場として、また、千葉県のシンボリックな施設として、かねてから、17の目標に繋がる行動を実践しています。

展示会・学会開催を通じた取組み

当社及び当施設は、多様な「出会い」及びその場を創出すること並びにその外部波及効果等を通じて、立地するエリアのみならず広域の経済振興や各産業の発展機会の提供に貢献しています。更に、当施設で開催される展示会等を通じて周辺等に及ぼす効果として、次のような例が挙げられます。

- 一部展示会等において、学校を通じた展示会への来場案内や学生を対象とした業界セミナー等が行われており、これらを通じて学生の職業意識の醸成や各種産業分野に対する理解の促進、更には各産業分野における人材育成に貢献しています。
- 一部医療学会等において、一般の方も受講可能な市民公開講座が開催されており、これらを通じて、地域における医療・健康への意識向上や理解促進に貢献しています。



様々な人が利用しやすい施設へ

- 車椅子利用者向けに、施設内及び周辺エリアのバリアフリーマップを策定するとともに、幕張メッセ駐車場に障害者用駐車スペース（51台分）や中央ロータリーに障害者用乗降スペースを用意しています。また、展示場、会議場及びイベントホールにオストメイト対応トイレを設置するなど、障害のある方も利用しやすい施設を目指しています。
- AED（自動体外式除細動器）10台を、施設内各所に配置しており、緊急時に活用できるよう社員に対する講習会も開催しています。



災害対策

- 大規模災害発生時には、千葉市指定の帰宅困難者の一時滞在施設として約2,800人の受け入れを想定し、食料やアルミブランケットを備蓄しています。また、来場者が帰宅困難となった場合を想定した備蓄も行っています。一定期間を経過した備蓄食料はフードバンクへ寄付し、フードロスが生じないように取り組んでいます。



環境負荷の低減

- 環境エコロジー対策として、施設内カーペット更新時に、カーボンオフセット（リサイクル材使用）商品を積極的に採用しています。
- 施設の照明を順次、水銀灯からLEDへ切り替えることにより、利用者の利便性を向上しつつ、省エネルギー化を進めています。
- 下水処理水を高度処理し、中水として水洗トイレ洗浄水に再利用することで、環境負荷の低減を図っています。
- レストランにおいて、バイオマスプラスチック製のスプーン、生分解性のストロー、成長の早い竹素材の箸などを採用し、環境負荷の低減を図っています。



地域貢献活動

- P10「5 地域貢献事業」をご覧ください。



働きやすい職場環境と社員の意識醸成

- フルフレックスタイム制や法定基準を上回る育児短時間勤務制度等を通じて、社員のライフスタイルやライフイベントに合わせた多様な働き方が選択できる環境を整備しています。
- 性別に関係なく活躍できる職場環境づくりを進め、常勤役員・管理職に占める女性の割合は19.4%に達しています。（2026年3月31日現在）
- 全社員向けのオンライン研修を導入し、SDGsに関する講座を全社員必須研修に位置づけ、SDGsの理解増進を図っています。



会社名

株式会社 幕張メッセ（英文名称：Makuhari Messe, Inc.）

1986年4月30日 会社設立登記（4月24日創立総会開催）

※2005年7月1日「株式会社 日本コンベンションセンター」から商号変更

所在地

〒261-8550 千葉県美浜区中瀬 2-1

TEL：043-296-0001（代） FAX：043-296-0529

沿革

1986年4月	会社設立（株式会社 日本コンベンションセンター）
1989年10月（9日）	施設オープン（国際展示場 展示ホール1-8、国際会議場、幕張イベントホール）
1997年10月（1日）	新展示場（国際展示場 展示ホール9-11）オープン
2005年1月	開業以来の累計来場者数が1億人を突破
2005年7月	現社名（株式会社 幕張メッセ）となる。
2021年7月～9月	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会において競技会場となる。
2025年6月	開業以来の累計来場者数が2億人を突破

経営理念

- ・我が国コンベンション産業のパイオニアとして、ハード・ソフト共に世界に通用する施設を目指す
- ・地域の経済発展に貢献し、共生を目指す

事業内容

- ・内外商品等の見本市、展示会の企画、誘致及び開催
- ・国際・国内会議及び文化、スポーツ等各種催物の企画、誘致及び開催
- ・国際展示場、国際会議場、幕張イベントホール及びこれらに附帯する施設の賃貸及び運営管理
- ・駐車場の運営管理
- ・国際展示場、国際会議場、幕張イベントホール及びこれらに附帯する施設における飲食店、売店等利便施設の経営
- ・内外の経済、社会、産業情報の調査、分析及び提供
- ・展示装飾機器、事務機器及び什器備品のレンタル業
- ・旅行業、広告代理業及び運送代理店業
- ・上記に附帯する一切の事業

大株主（2026年3月31日現在）

株主名	出資額（百万円）	割合（％）
千葉県	1,000	25.0
株式会社 日本政策投資銀行	800	20.0
千葉市	500	12.5
日本製鉄 株式会社	120	3.0
J F E スチール 株式会社	100	2.5
東京瓦斯 株式会社	100	2.5
東京電力エナジーパートナー 株式会社	100	2.5
一般社団法人 日本自動車工業会	100	2.5
N T T 東日本 株式会社	100	2.5
千葉県中小企業団体中央会	75	1.9

役員（2026年6月26日現在）

役職名	氏名	主な現職
取締役会長	進藤 孝生	日本製鉄 株式会社 相談役／ 一般社団法人 日本プロジェクト産業協議会 会長
代表取締役社長	池森 啓雄	
代表取締役専務	添谷 進	
常務取締役 事業本部長	上原 美智代	
常務取締役 営業本部長	児玉 賢治	
常務取締役 経理本部長	大和 弘明	
常務取締役 企画本部長	水間 明宏	
取締役（非常勤）	長尾 尚人	一般社団法人 電子情報技術産業協会 特別顧問
	佐久間 英利	一般社団法人 千葉県商工会議所連合会 会長
	黒野 嘉之	千葉県副知事
	飯塚 真太郎	千葉県中小企業団体中央会 会長
	中嶋 哲也	一般社団法人 日本電機工業会 専務理事
	橋本 直明	千葉市副市長
	小西 雅子	東京瓦斯 株式会社 常務執行役員
	岡 紳一郎	一般社団法人 日本自動車工業会 理事・事務局長
常勤監査役	山本 昇	
監査役（非常勤）	寒郡 茂樹	千葉県商工会連合会 会長
	山崎 清美	株式会社 千葉銀行 代表取締役副頭取

組織図（2026年7月1日現在）



従業員数 53名（2026年7月1日現在）

損益財政狀況

貸借対照表の要旨

(2026年3月31日現在)

(单位:百万円)

資産の部		負債及び純資産の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	5,221	流動負債	1,131
固定資産	5,164	固定負債	117
有形固定資産	3,519	退職給付引当金	80
無形固定資産	5	その他	36
投資その他の資産	1,640	負債合計	1,248
		株主資本	9,137
		資本金	4,000
		利益剰余金	5,137
		その他利益剰余金	5,137
		純資産合計	9,137
資産合計	10,386	負債・純資産合計	10,386

損益計算書の要旨

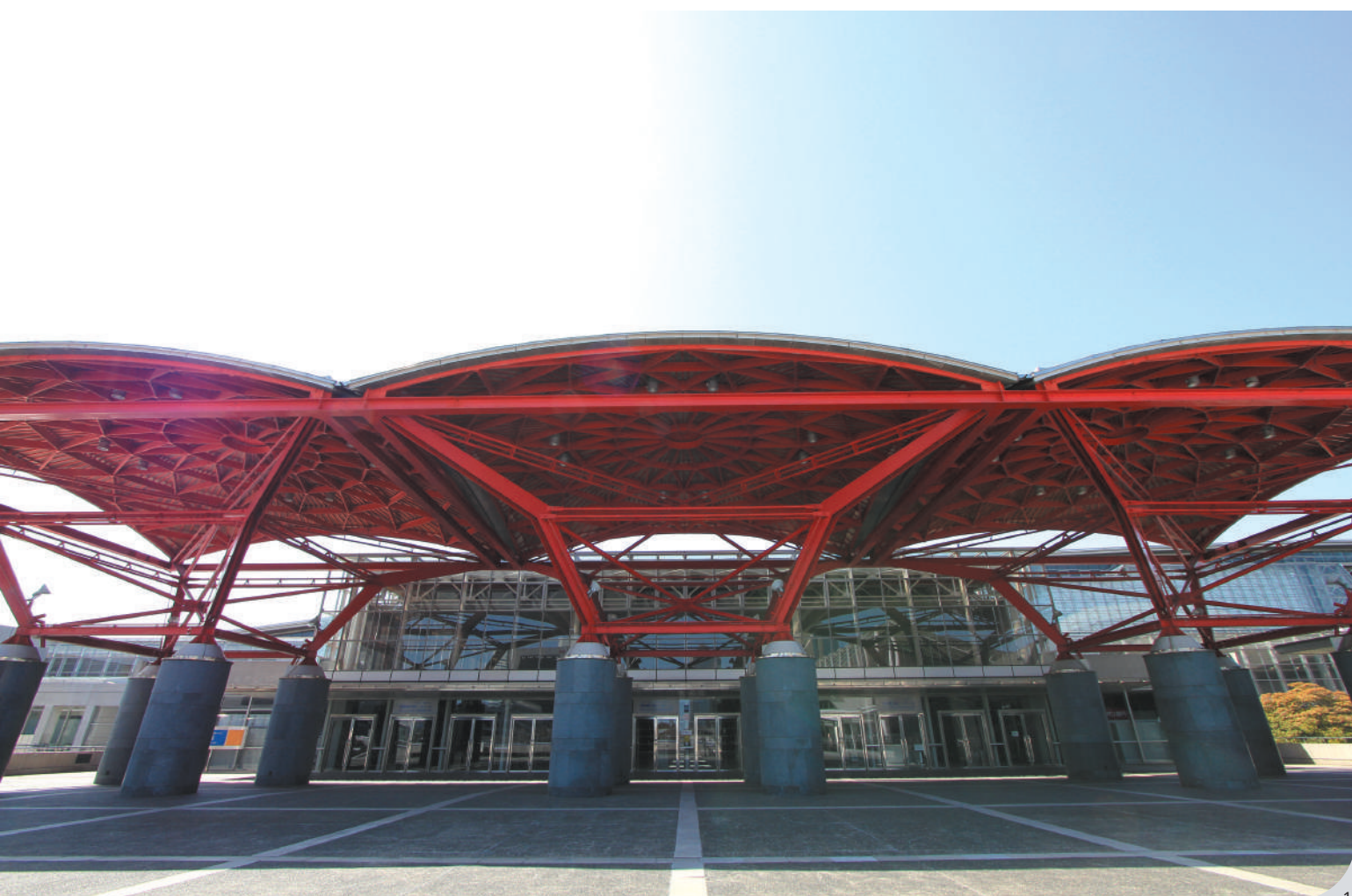
(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:百万円)

科目	金額
売上高	5,812
売上原価	4,402
売上総利益	1,409
販売費及び一般管理費	956
営業利益	452
営業外収益	14
営業外費用	0
経常利益	466
特別利益	24
特別損失	7
税引前当期純利益	483
法人税、住民税及び事業税	140
法人税等調整額	6
当期純利益	336

施設概要

施設 敷地面積	217,151㎡（千葉県所有）
総延床面積	169,910㎡（附带施設含む）
延床面積	国際展示場 展示ホール1-8：99,134㎡、展示ホール9-11：37,225㎡（共に千葉県所有）
	国際会議場：16,700㎡、幕張イベントホール：15,598㎡（共に当社所有）



株式会社 幕張メッセ

〒261-8550 千葉県美浜区中瀬 2-1

TEL:043-296-0001(代) FAX:043-296-0529

<https://www.m-messe.co.jp>

